

## 審 査 基 準 表

(令和 5 年度宮崎県子宮頸がん予防(HPV)ワクチン接種促進のための普及啓発事業業務委託)

審査項目		審査内容	配点	
1	運営体制	事業の趣旨や目的等を十分に理解しているか。	5	10
		業務を安定的に実施することができる必要な人材や体制が確保されているか。	5	
2	経済性	提案内容に対し経費の積算、予算の分配は適当であるか。また、節減が図られているか。	5	10
		提案価格に優位性はあるか (1 - 提案金額/契約上限額) × 配点。 ※小数点以下切り捨て	5	
3	接種対象者に向けた PR 動画の制作	動画の規格(長さ、データの規格)は適当か。	5	25
		広報ターゲット(接種対象者)の年代層が関心を持ちやすい内容・構成(インパクト性)が十分に検討されているか。	7	
		宮崎県の現状及び独自性が十分に盛り込まれているか。	7	
		動画の作成、配布に関するスケジュールは適当か。	3	
		次年度以降も活用できる内容であるか。	3	
4	接種対象者及び保護者に対するマスメディア・SNS 等による広報の企画・実施	広報ターゲット(接種対象者、保護者)に見合った、有効な広報手段(広報媒体・方法・時間・回数等)が十分に検討されているか。	7	25
		広報ターゲット(接種対象者、保護者)が関心を持ち、かつ接種の必要性を感じられる内容が十分に検討されているか。	7	
		宮崎県の現状及び独自性が十分に盛り込まれているか。	5	
		広報実施スケジュールについて、十分検討されているか。	3	
		次年度以降も活用できる内容であるか。	3	
5	キャッチアップ接種対象者に対するリーフレットの印刷、及び配布	広報ターゲット(キャッチアップ接種対象者)に見合った、実現可能でかつ効果的な送付先が十分に検討されているか。	10	15
		印刷、袋詰め、発送に関する人員・スケジュールは適当か。	5	
6	HPV ワクチン接種に関する調査票の発送	印刷、袋詰め、発送に関する人員・スケジュールは適当か。	10	10
7	実績	本業務を受託するに相応しい同程度の業務実績や熟練度があるか。	5	5
合 計			100	100

### 【審査方法】

- (1) 委員は、各項目について審査を行い、採点する。
- (2) 全ての委員の点数を集計する。
- (3) 集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する。  
なお、点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
- (4) 委員の合計点数が最低基準点である 360 点 (満点 600 点×6 割) 以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
- (5) 参加者が 1 者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である 360 点 (満点 600 点×6 割) 以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

### 【評価基準】 ※ 5 段階以外の場合は、本基準をベースに採点する。

5	4	3	2	1	0
標準より非常に優れた提案	標準よりやや優れた提案	標準的な提案	標準よりやや劣る提案	標準より劣る提案	評価不能